

<Biophysics and Physicobiology (略称：BPPB) 論文賞規定>

1.名称

日本語名:BPPB 論文賞

英語名:Award for outstanding BPPB paper

2.目的

本賞は、論文公表後一定の時間がたち、評価が定まった論文の中から重要性が認められた独創的な論文を選び、生物物理学並びに BIOPHYSICS 誌あるいは BPPB 誌の発展に貢献した功績に対し、日本生物物理学会が著者に対して贈る。

3.選考対象

贈呈年(X年)の7年前から2年前まで((X-7)年1月から(X-2)年12月まで)の6年間に

BIOPHYSICS 誌あるいは BPPB 誌に発表された原著論文を選考対象とする。著者が日本生物物理学会員であるかは問わない(著者に学会員が全く含まれていなくても良い)。

4.候補論文の推薦

以下の機関が指定論文数の範囲内で、推薦書を付して候補論文を選考委員会に推薦する。ただし、以前に受賞しなかった論文については何度推薦してもよい。

BPPB 編集委員会:5編以内

各支部長:1編以内

一般会員:制限なし

5.選考委員会の構成

選考委員会の構成員は、学会長、賞選考委員長を務める副会長、BPPB 編集委員長と、日本生物物理学会理事会により推薦された4名の計7名とする。

6.選考

選考委員会は推薦された全論文について審議し、受賞候補1編以内を決定し、出版委員会の承認を得た後、推薦理由を付して理事会に提案する。理事会は、選考委員会から提案された受賞候補論文について審議し、承認する。選考基準として、1)論文の内容と推薦理由に対する全選考委員の評点、と2)選考時までの被引用数などの客観的な評価、を考慮する。

7.受賞者の公表および表彰

日本生物物理学会は決定後すみやかに受賞者に通知し、学会ホームページ、BPPB 誌、生物物

理誌において受賞論文と選定理由を公表する。年會会期中に表彰を行う。年會開催時に学会員である受賞者(筆頭著者、あるいは責任著者)は、年會会期中に受賞講演を行うことができる。

平成 23 年 11 月 20 日制定

平成 24 年 2 月 24 日一部改訂

平成 24 年 7 月 21 日一部改訂

平成 25 年 12 月 21 日一部改定

平成 28 年 2 月 20 日一部改定

平成 29 年 1 月 21 日一部改定